

事務事業 No./名称	■サービス部門 □支援部門					ゼイムスコード及び個別事業名		
	総務-08 情報公開事業					461	情報公開事業	
主管課	総務課		関連課					
分野名	市民参画・協働の推進							
目標 (目標値)	行政情報の公開							
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考				
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯					
運営資源 状況	決算値	3,179千円	3,533千円	対象者＝公開請求 件数＋情報提供件 数＋貸出件数				
	(国・県)						指標と評価	
	(負担金等)						指標	
	(一般財源)	3,179千円	3,533千円				評価	
	人員配置数	1.4人	1.4人					
	人件費	12,833千円	12,667千円				◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退	
	協働の パートナー						目標値	実績値
事務事業 運営経費	総事業費	16,012千円	16,200千円	20年度				
	市民1人当 りの経費	91円	92円	21年度				
	対象者1人 当りの経費	1,152円	1,093円	22年度				
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名	鎌倉市	逗子市	横須賀市	茅ヶ崎市	平塚市		
	情報公開率	26.1	69.2	48.7	74.2	42.9		
	請求件数	329	182	158	128	147		
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (1) 情報公開請求件数が、高い水準で推移し、また、請求内容も多様化していることから、公開・非公開の判断に苦慮している状況で、原局職員の情報公開請求に対する事務処理の負担が増えている。 (2) 行政資料コーナーの閲覧・相談スペースが狭隘(打合機1・事務機1)であるため、市民等が行政資料等の閲覧や、市民等及び職員からの相談業務に支障をきたす。また、打合機や事務机等は、図面等の資料複写サービスを作業スペースとしても使用しているが、来室者が多く作業スペースとして使用できないと、図面等の交付に手間取り、申出者も待たせてしまう。						
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) (1) 情報公開請求時に、担当課職員に極力同席を依頼し、請求者が必要とする行政文書の特定を行い、その後の事務処理がスムーズに行えるように努めた。 (2) 市民等用のコピー機の傍に場所をとらないワゴン台を置き、コピー利用者の手荷物・資料置場及び汚水台帳等の複写作業台として配置した。						
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (1) 情報公開請求手続きによらない情報提供の推進 (2) 利用者のプライバシー等に配慮したスペース確保						
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) (1) 情報公開請求によらない情報提供の推進を図る。 (2) 現状の環境の中でプライバシーに配慮した対応を図る。						
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)					
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了								
評価結果	改善の必要性	情報公開の請求件数が高いレベルで推移し、また、請求内容も多様化している状況の中で、職員の負担を減らすため、情報公開手続きを要さない情報提供の具体的な例示を示すこと等により情報提供の推進を図る。			評価結果	改善の必要性		
A	有				A	有		
課長名		内藤 昭二			部名・部長名			
					総務部・小村 亮一			